

本部名：紙屋中学校区支援地域本部

連絡先：小林市教育委員会社会教育課

電話：0984-22-7912

FAX：0984-23-9700

1 実施状況

| | |
|---|-----------------------------------|
| 対象学校 | 小林市立紙屋小学校・紙屋中学校 |
| 活動分野 | 学習支援活動・環境安全・伝統芸能継承活動・世代間交流・交通安全活動 |
| 【学校支援の取組】 登下校見守り（通年）、読み聞かせ（通年）、環境整備（6月、9月）、田植え（6月）、プール清掃（6月）、七夕づくり（7月）、小中合同運動会（9月）、城攻め踊り指導（8～10月）稲刈り（11月）、小中合同持久走駅伝大会（12月）、餅つき（12月） | |
| ○地域コーディネーター（3）人 ○ボランティア登録数（63）人 | |

2 特色のある取組の紹介

① 「七夕づくり」

【ここがイチオシ・本部自慢！】 小学1・2年生が、地域の方から伝統行事の由来や作り方を教えてもらいながら地域交流を深めている。

○ 活動内容

1・2年生合同で「七夕」の由来について解説してもらった。その後、学年別に分かれて指導者とともに、七夕の飾り付けを行った。材料から笹まですべて会の方々が準備してくださった。廊下に飾り、全校で七夕のお祈りをささげた。



【一緒に飾り付け】



【できあがった七夕かざり】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

地域の人達は、児童と一緒に制作活動をしたことで「元気がもらえた」と、とても喜んでいました。また、児童はそれほど詳しく知らなかった「七夕」の話聞き、とても喜んでいました。きれいな飾り付けができ、自宅でもしてみた児童もいた。

② 「小中合同での田植え・稲刈り・餅つき」

【ここがイチオシ・本部自慢！】 児童生徒が、地域の人たちの協力を受けながら、田植えや稲刈り、餅つきを合同で実施し、食への感謝と地域交流を深めている。

○ 活動内容

田植えから稲刈りを小・中合同で行い、そこで収穫した餅米から餅をついて、児童生徒、保護者、地域の方々全員でいただいた。高齢者の方々に餅のつき方や丸め方を教えていただいたことで食文化の継承と世代間交流にもなった。



【田植えの様子】



【稲刈りの様子】



【餅つきの時にいっしょに丸め方】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

児童生徒は自分たちが収穫した餅米が餅になったことに感動し、食への感謝を考えることができるようになった。高齢者の方々は、児童生徒との交流ができこことと学校行事に貢献できたことに満足されていた。教えていただいたことで食文化の継承と世代間交流にもなった。